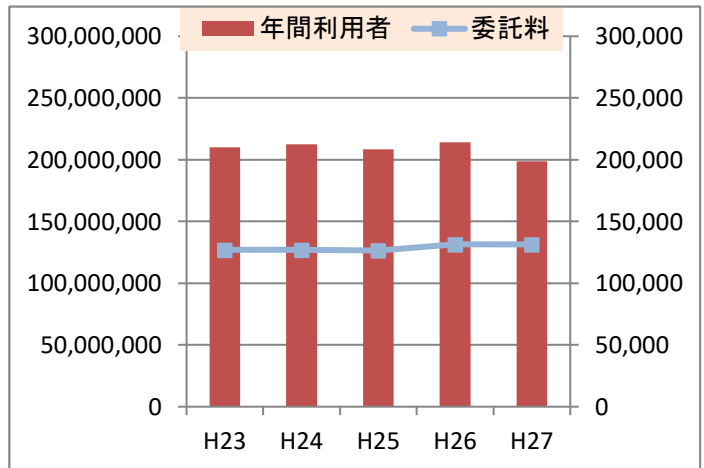
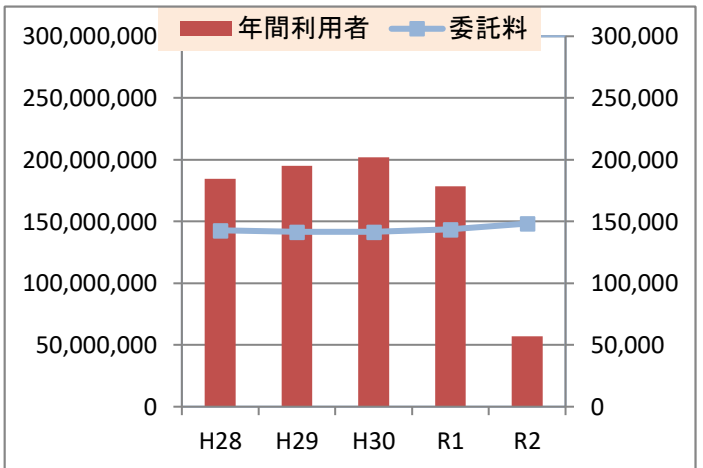
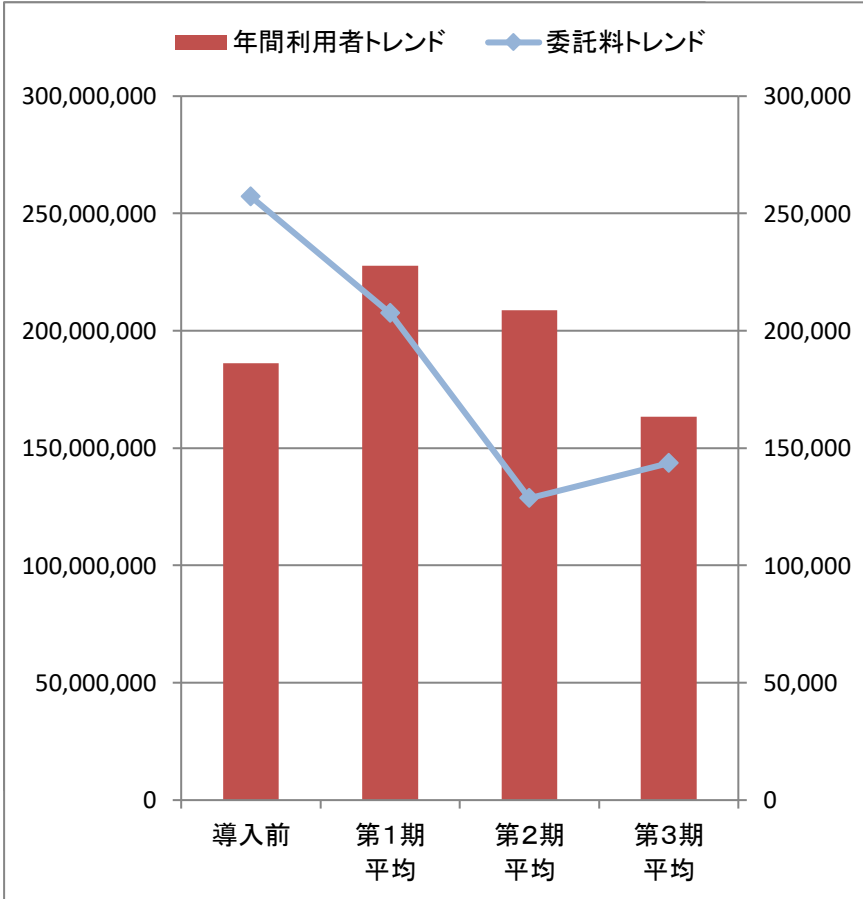


指定管理者制度 包括モニタリング分析シート

施設名	栗東芸術文化会館 さくら
施設担当課	教育部 スポーツ・文化振興課
設置年月日	平成11年10月1日
導入年月日	平成18年4月1日

実態調査に基づく評価・検証													
指定管理者		***	株式会社 ケイミックス					株式会社ケイミックスパブリックビジネス					備 考
年度		H18～22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
項目	単位	指定管理 第1期平均	指定管理 2－1	指定管理 2－2	指定管理 2－3	指定管理 2－4	指定管理 2－5	指定管理 3－1	指定管理 3－2	指定管理 3－3	指定管理 3－4	指定管理 3－5	
委託料	円	207,520,000	126,928,000	127,064,000	126,488,000	131,332,000	131,424,000	142,669,000	141,619,000	141,626,000	143,590,000	148,315,593	
			【第2期】委託料 平均					128,647,200	【第3期】委託料 平均				143,563,919
年間利用者	人	227,821	210,036	212,604	208,595	214,122	198,823	184,447	195,267	201,840	178,534	57,067	
			【第2期】年間利用者 平均					208,836	【第3期】年間利用者 平均				163,431
利用料金収入	円	32,509,000	63,754,000	38,523,000	40,588,000	55,436,000	51,349,838	55,576,997	51,526,979	53,435,076	49,910,205	22,370,170	
			【第2期】利用料金収入 平均					49,930,168	【第3期】利用料金収入 平均				46,563,885
特殊要因等 施設所管課 記入欄			第2期目は、指定管理者がかわり、消費税の増額分を含めても第1期から委託料が大幅に減少する中でも、指定管理者の自主努力により第1期目から年間利用者数を減少させずに、効率が良い管理運営により利用料金収入を増やすとともに、市と締結する基本協定・年度協定に基づき様々な自主事業にも取り組み、質の良い住民サービスの向上と施設の管理運営が行われている。					第3期目は、前期同様の指定管理者となり、その自主努力により第2期の平均を上回る利用料金が得られたものの、年間利用者数が減少するという結果となった。これも効率が良い管理運営が行われている結果ととらえ、基本協定・年度協定に基づき様々な自主事業にも取り組み、質の良い住民サービスの向上と施設の管理運営が行われているものと考えている。 令和1・2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響から、年間利用者・利用料金収入が減少するという結果となった。					
委託料 年間利用者 の推移													
包括的推移による評価・検証													
包括的な推移 による評価				導入前	第1期 平均	第2期 平均	第3期 平均						
			委託料	257,190,000	207,520,000	128,647,200	143,563,919						
			年間利用者	186,205	227,821	208,836	163,431						
モニタリング分析結果 コメント記入欄 施設所管課 記入欄			制度導入前から比べ、大幅に委託料が減少する中でも年間利用者数はほぼ安定し、利用料金は増加傾向にある。特に第2期目からは指定管理者が代わる中でも、制度を導入した大きな成果があったと考え、制度を継続すべき施設と考える。その中で老朽化傾向にある施設・設備等で多くの不具合が発生しており、利用者への影響が懸念される状況であることから、利用者への安定的な施設提供とする必要があり、また、受託者及び発注者とも安心して制度が継続できる施設にするために、年次計画により緊急性、必要性に視点をおいた修繕を行う必要があると考える。										
評価結果 (いずれかに○印)			直 営 ・ 継続 ・ そ の 他										